

児童英語教育研究センター

Center for Teaching English to Children (CTEC)

vol. 17
NOV. 2020

「児童英語教育実習 (船橋)」中間指導

九月の後期授業開始日より開始した、「児童英語教育実習(船橋)」の第一回中間指導が、オンラインにて行われました。実習の約三分の一の回数を終え臨んだ初回となる中間指導では、実習生一人ひとりが、これまでの自身の実習活動を質問フォームの項目に沿って、振り返りを行いました。その後、実習の様子や課題点等を他校で実習に参加している学生と振り返り、意見交換を行いました。実習生はお互いの意見や情報を交換し合い、児童英語教員養成課程の担当教員の指導を受けながら、今後の実習へ活かせるよう熱心に参加していました。

中間指導後には、教員が実際に小学校での実習の様子を見学した後、個別指導が予定されています。各実習生の教員指導の内容は、適宜次の中間指導内に反映され、実習生全体でより良い実習へ繋がります。改善を図ります。



第1回 児童英語教育実習(船橋) 中間指導の様子

CTEC教職員紹介 ③

事務長・長田 厚樹



長田 厚樹
Atsuki OSADA

本センター・事務長

アカデミックサクセスセンター
センター長

【ご挨拶】

皆さん、新型コロナウイルスという目に見えない相手との戦いで、なかなか終わりが見通せない状況が続いています。多くの小学校も一定期間の休校を余儀なくされました。

本来であれば小学校における「英語」正規科目化元年として、様々な取り組みが行われているはずでしたが、夏休みの期間短縮など休校分の遅れを取り戻すのが精一杯という感じではないでしょうか。子供たちへの英語教育もオンラインの活用も含めて色々工夫が求められます。いわゆるNew Normal環境下での教育方法も含め、一歩進んだ児童英語教育の知見や経験を積んだ人材が求められます。実際に学校現場で頑張っている先輩の情報など様々な情報がCTECにはありますので、興味のある皆さんはぜひお越しください。「コロナを乗り越えた学生はさすがだね!」と言われるようにがんばりましょう!

履修関連

締め切り間近!

「児童英語教育実習(沖縄)」

11月8日 日 締切

第2回沖縄実習の説明会を終了し、現在Googleフォームより申し込みを受け付けています。

【参加条件】

- ① 2年生以上
- ② 「児童英語教育論」「認知発達と英語教育」を履修中or履修済
- ③ 一定以上の英語力(便覧参照)

当日参加ができなかった方で興味がある方は、個別相談(オンライン)を受け付けますので、下記へお気軽にお問合せください。

【問合せ先】

児童英語教育研究センター
Email : ctec@ml.kuis.ac.jp (担当 : 佐々木)



今年度より小学校中学年(3・4年生)より「外国語活動」が開始、高学年(5・6年生)は「外国語」が教科として導入されました。文部科学省より公表されている「学習指導要領」の内容の一部を数回にわけて、ご紹介いたします。第4回となる今回は、前回に引き続き中学年『「外国語活動(英語)」の内容』の内容です。

「外国語活動(英語)」では、「(1)英語の特徴等に関する事項」、「(2)情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項」、「(3)言語活動及び言語の働きに関する事項」の、3つの内容を扱うこととしています。今回は、そのうち「(3)①言語活動に関する事項 ②言語の働きに関する事項」を以下に記します。

小学校中学年(3・4年生)の『「外国語活動(英語)」の内容』(3)① 言語活動に関する事項

	聞くこと	話すこと	
		やり取り	発表
ア	身近で簡単な事柄に関する短い話を聞いておおよその内容がわかったりする活動。	知り合いと簡単な挨拶を交わしたり、感謝や簡単な指示、依頼をして、それらに応じたりする活動。	身の回りの物の数や形状などについて、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら話す活動。
イ	身近な人や身の回りの物に関する簡単な表現を聞いて、それらを表すイラストや写真などと結び付ける活動。	自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、好みや要求など自分の気持ちなどを伝え合う活動。	自分の好き嫌い、欲しい物などについて、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら話す活動。
ウ	文字の読み方が発音されるのを聞いて、活字体で書かれた文字と結び付ける活動。	自分や相手の好み及び欲しいものについて、簡単な質問をしたり質問に答えたりする活動。	時刻や曜日、場所など、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを話す活動。

小学校中学年(3・4年生)の『「外国語活動(英語)」の内容』(3)② 言語の働きに関する事項

言語の使用場面の例		
ア	ア 児童の身近な暮らしに関わる場面	家庭での生活 ・ 学校での学習や活動 ・ 地域の行事 ・ 子供の遊び など
	イ 特有の表現がよくつかわれる場面	・ 挨拶 ・ 自己紹介 ・ 買物 ・ 食事 ・ 道案内 など
言語の働きの例		
イ	ア コミュニケーションを円滑にする	・ 挨拶をする ・ 相づちを打つ など
	イ 気持ちを伝える	・ 礼を言う ・ 褒める など
	ウ 事実・情報を伝える	・ 説明する ・ 答える など
	エ 考えや意図を伝える	・ 申し出る ・ 意見を言う など
	オ 相手の行動を促す	・ 質問する ・ 依頼する ・ 命令する など

次号以降では、「外国語科～英語～ 内容」に関してご紹介いたします。

参照:文部科学省(平成29年度3月)「小学校学習指導要領(平成29年告示)」https://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/index.htm

11月 CTEC開室予定 (2020年10月30日時点)

【当面のCTEC利用に関して】
令和2年度は下記の通り、変更致します。

- ① 来室、図書・物品の貸出原則中止
- ② 履修相談希望者
→右記メール宛てにお問い合わせください。

For more information

[TEL] 043-273-1579
[E-mail] ctec@ml.kuis.ac.jp
[URL] <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/main/labo/ctec/>



コスモス
: cosmos

編集: 佐々木